

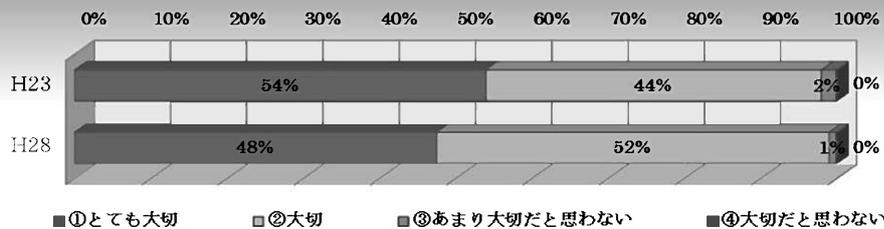
乳幼児保護者アンケート

平成23年と平成28年の比較

(問1はお子さんの年齢を確認する質問のため割愛)

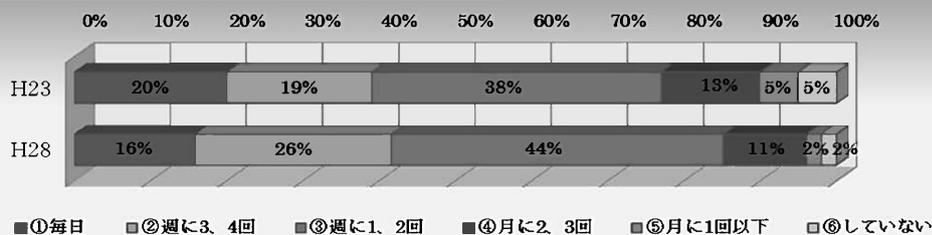
◎成 果
▲課 題
・分析内容

問2. お子さんに読み聞かせすることは大切だと思いますか。(n=588)



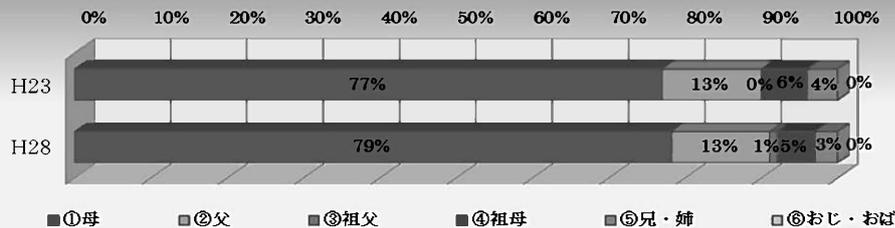
◎読み聞かせを「①とても大切だと思う」「②大切だと思う」と考えてみえる保護者の割合が、平成23年と平成28年と共に98%あり、高い水準を維持している。

問3. お子さんに読み聞かせをしていますか。(n=590)



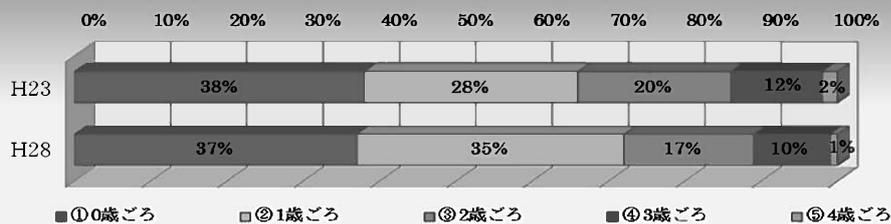
◎週1回以上読み聞かせをしている家庭が平成23年の77%から平成28年には86%と向上している。「月に1回以下」していないの割合が共に減少し、家庭で読み聞かせが定着してきた。
▲毎日読み聞かせをしている家庭の割合が4ポイント下がった。

問4. 読み聞かせをするのは主にどなたですか。(n=582)



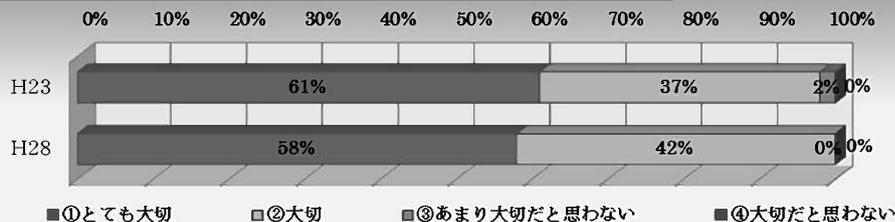
▲平成23年に比べ「母」が読み聞かせをしている割合が2ポイント増えた。「父」の割合は変化が無いため、父親が読み聞かせに協力できるような啓発や取組が必要である。

問5. いつ(何歳)ごろから読み聞かせをしていますか。(n=577)



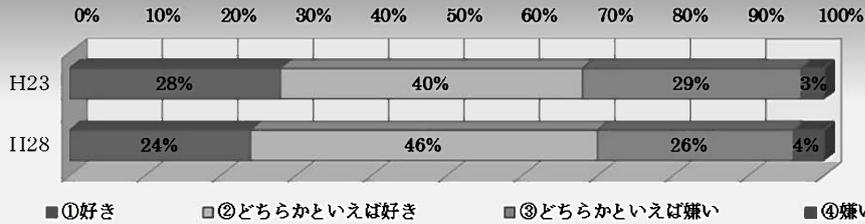
◎0・1歳から読み聞かせをはじめている家庭が平成23年の66%から平成28年には72%へと上昇した。ブックスタートの実施、親子遊び教室、発達支援教室での絵本の読み聞かせや子どもの本との出会いを支援する取組が成果として現れている。

問6. あなたは子どもが読書することは大切だと思いますか。(n=588)



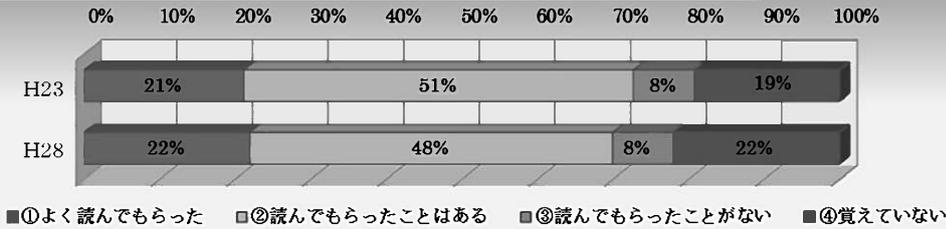
◎子どもが読書することは「あまり大切だと思わない」「大切だと思わない」の割合が共に0%となった。
▲「とても大切だと思う」保護者の割合が3ポイント下がってきている。

問7. あなた自身は、読書が好きですか。(n=591)



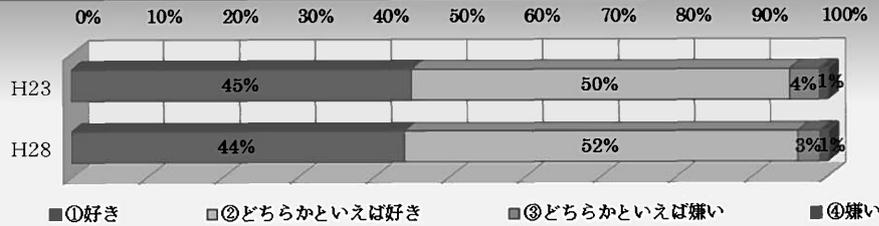
◎読書が「①好き」「②どちらかといえば好き」と回答している保護者が平成23年の68%から平成28年には70%に向上しており、保護者の読書に対する意識が読み聞かせなど子どもの読書活動に反映している。

問8. あなた自身が子どもの頃、本を読んでもらったことがありますか。(n=587)



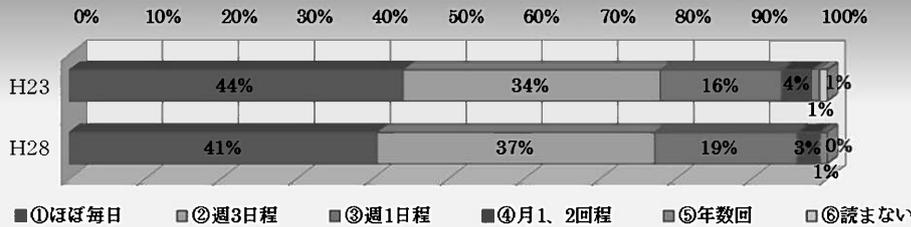
・保護者が読書を好んでいる背景には、70%の保護者自身が幼い頃読み聞かせをしてもらった経験が関与していると推測される。

問9. あなたのおさんは本(読書)が好きだと思いますか。(n=581)



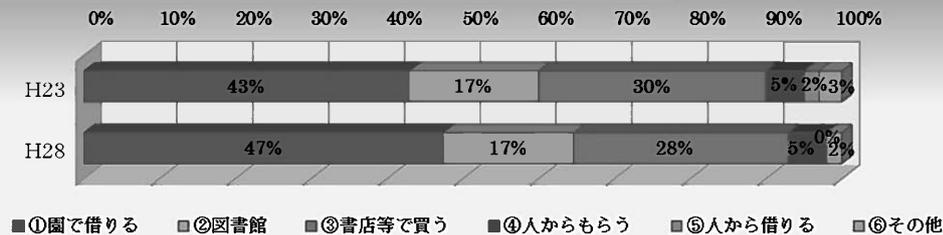
◎平成23年、平成28年共に95%を越える保護者が子ども自身も本が好きだと認識しており、親子の間で読み聞かせの楽しさを共有できていると考えられる。

問10. あなたのおさんは、どのくらい本を読んで(見て)いますか。(n=578)



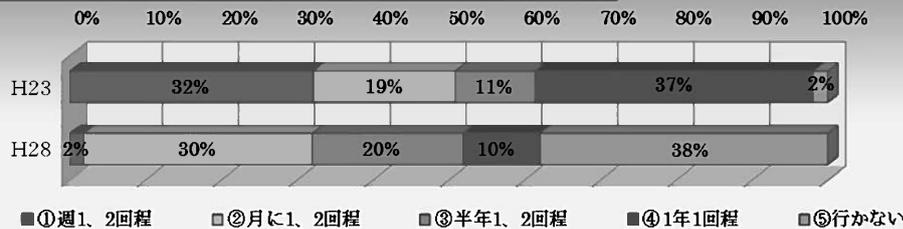
◎週に1回以上本を読む(見る)子どもが平成23年の94%から平成28年には97%と向上している。また、週3回以上本を読む(見る)子どもが78%以上と家庭における子どもの読書活動が定着していると考えられる。

問11. あなたはおさんの本をどのように入手していますか。(n=583)



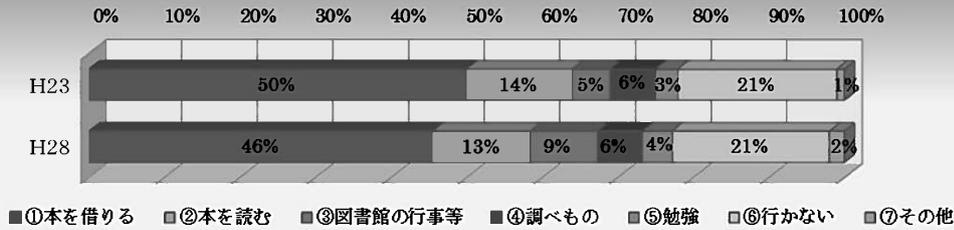
◎「園で借りる」の割合が平成23年の43%から平成28年は47%に向上した。全ての保育所や幼稚園には図書室や図書コーナーがあり、年齢や発達段階に応じた絵本を置き、親子文庫も開設している。保護者にも貸し出して家庭での読書活動に活かされている。

問12. あなたは瑞穂市の図書館にどのくらい行きますか。(n=587)



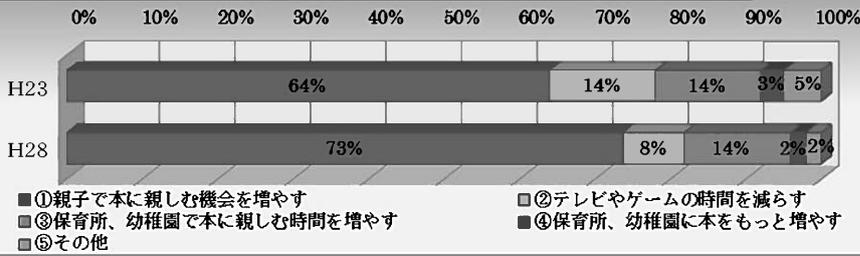
▲平成23年より「月に1、2回以上」図書館を利用している回答の割合は51%から32%に減少し、「行かない」の回答は2%から38%と増加しており、図書館の利用頻度が落ちている。乳幼児の保護者が積極的に図書館を利用できる取組や行事の工夫が必要である。

問13. あなたは図書館には主に何のために行きましたか。(2択まで n=758)



◎図書館の利用目的として「図書館の行事等」を目的にする保護者が増えている。親子に本の楽しさを伝える工夫が成果をあげている。
▲図書館の利用がない21%の家庭に向けた改善策を講じることが今後の課題である。

問14. どうしたら子どもが本を読む(親しむ)ようになりますか。(n=581)



◎子どもが本に親しむためには「①親子で本に親しむ機会を増やす」が平成23年の64%から平成28年には73%と増えている。家庭で読書活動を推進することの大切さが広がってきている。

※1 計算式(①人数×30+②人数×15+③人数×6+⑤人数×1+⑥人数×0)÷総人数

※2 計算式(①人数×30+②人数×15+③人数×4+④人数×1.5+⑤人数×0.5+⑥人数×0)÷総人数

※3 計算式(①人数×78+②人数×18+③人数×3+④人数×1+⑤人数×0)÷総人数÷12

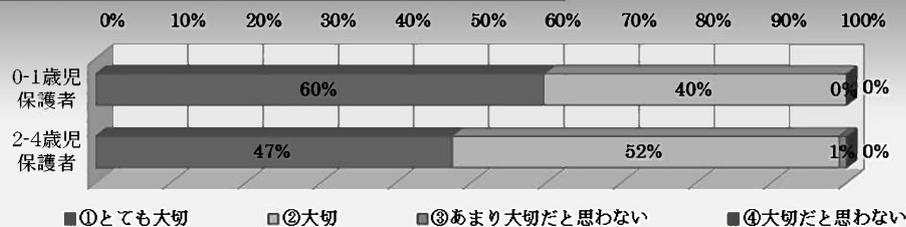
乳幼児保護者アンケート

0・1歳児（ブックスタート経験）と 2・4歳児（ブックスタート未経験）の比較

（問1はお子さんの年齢を確認する質問のため割愛）

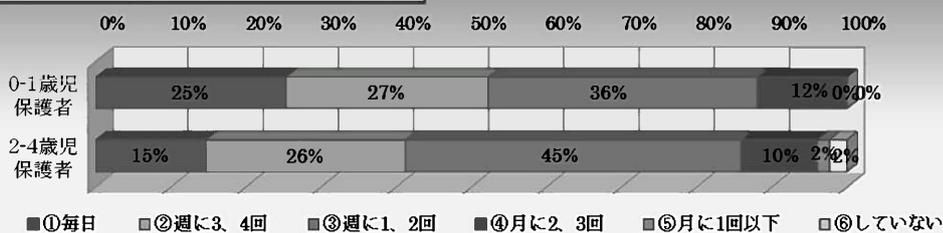
◎成 果
▲課 題
・分析内容

問2. お子さんに読み聞かせすることは大切だと思いますか。



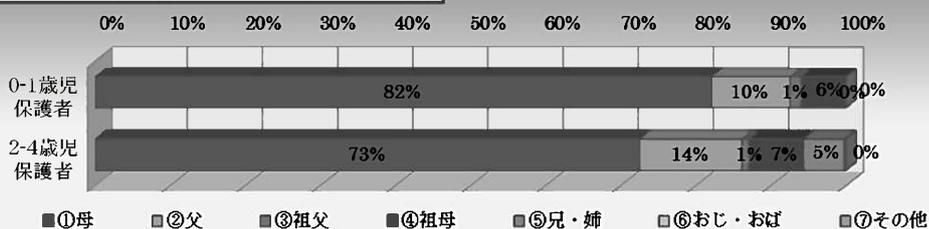
◎読み聞かせを「とても大切だと思う」保護者の割合は、ブックスタートを経験している0・1歳児保護者の方が13ポイント高い。

問3. お子さんに読み聞かせをしていますか。



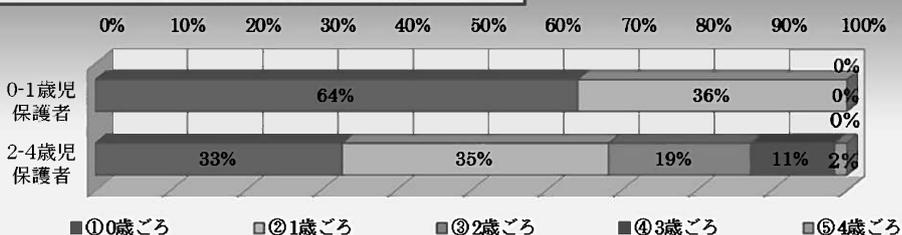
◎読み聞かせを毎日実施してみえる家庭がブックスタートを経験している0・1歳児保護者の方が10%高い。また、1ヶ月の平均読み聞かせ日数も2.7日多い。

問4. 読み聞かせをするのは主にどなたですか。



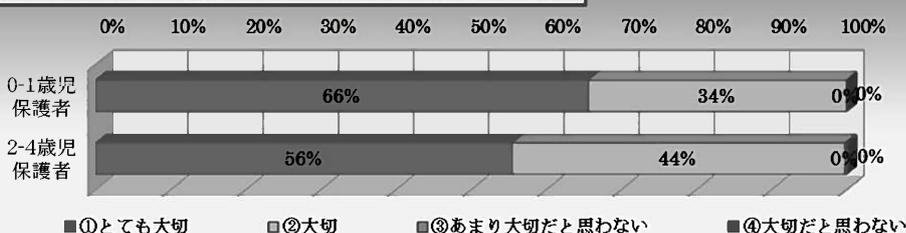
▲ブックスタートを経験している0・1歳児保護者の方が2・4歳児保護者に比べ「母」が読み聞かせをしている割合が9ポイント高い。「父」の割合は4ポイント低く、0・1歳児の父親を対象とした読み聞かせに協力できるような啓発や取組が必要である。

問5. いつ（何歳）ごろから読み聞かせをしていますか。



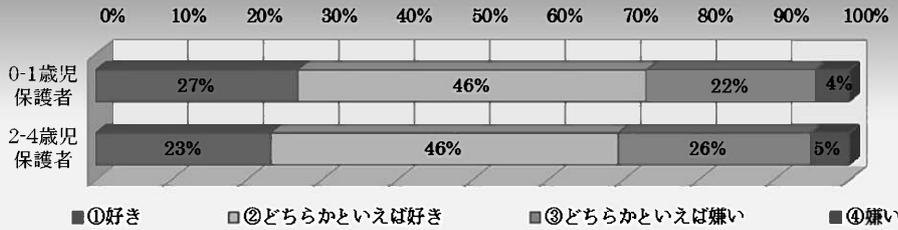
◎ブックスタートを経験している0・1歳児保護者の方が0歳から読み聞かせをはじめている割合が高い。10か月児相談でのブックスタートの実施、親子遊び教室（3・4か月児）、発達支援教室での絵本の読み聞かせや子どもの本との出会いを支援する取組が成果として現れている。

問6. あなたは子どもが読書することは大切だと思いますか。



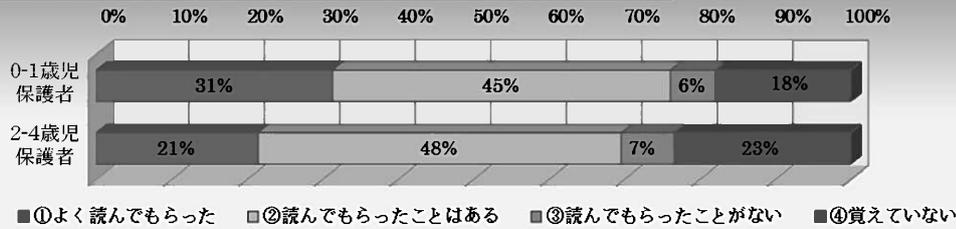
◎ブックスタートを経験している0・1歳児保護者の方が子どもが読書することを「とても大切だと思う」割合が10ポイント高い。

問7. あなた自身は、読書が好きですか。



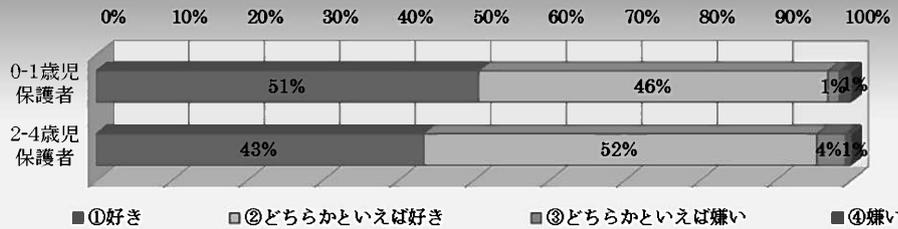
◎ブックスタートを経験している0・1歳児保護者の方が子どもが読書をするを「とても大切だと思う」割合が10ポイント高い。

問8. あなた自身が子どもの頃、本を読んでもらったことがありますか。



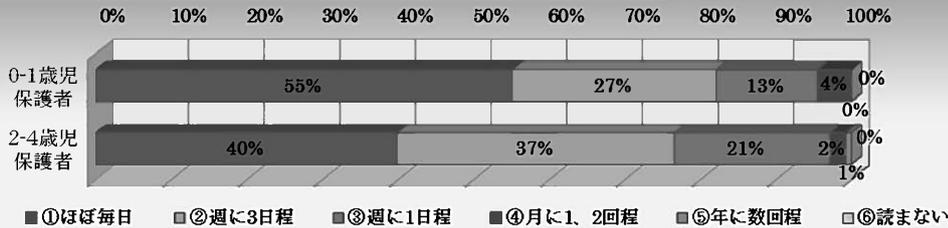
・ブックスタートを経験している0・1歳児保護者の76%が、保護者自身が幼い頃読み聞かせをしてもらった経験がある。

問9. あなたのお子さんは本（読書）が好きだと思いますか。



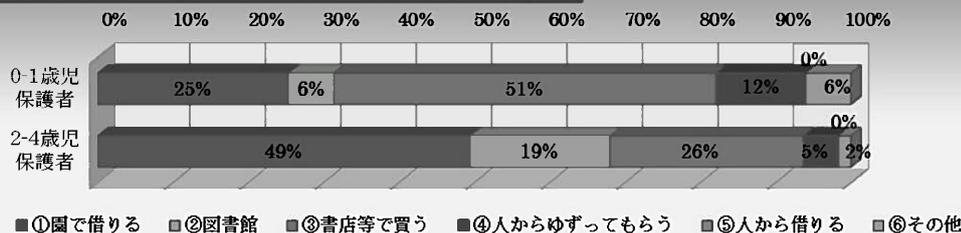
◎子ども自身も本が「好き」と認識して保護者は、ブックスタートを経験している0・1歳児保護者の方が8ポイント高い。

問10. あなたのお子さんは、どのくらい本を読んで（見て）いますか。



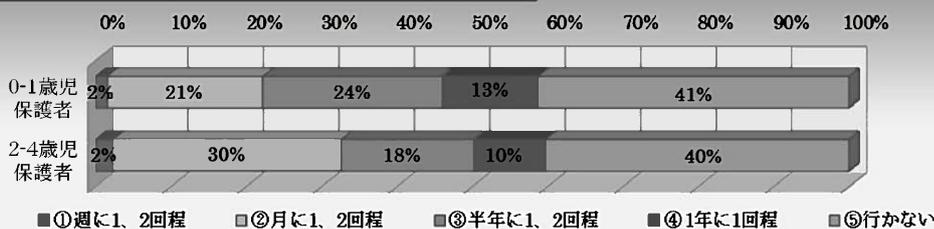
◎「ほぼ毎日」本を読む（見る）子どもの割合は、ブックスタートを経験している0・1歳児のほうが15ポイント高い。また1ヶ月の平均日数も2.9日多い。

問11. あなたはお子さんの本をどのように入手していますか。



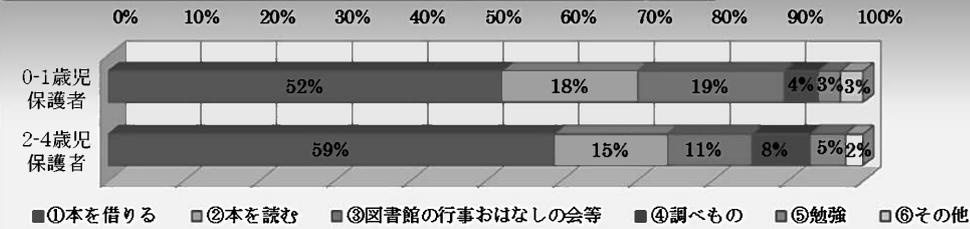
・本の入手方法として0・1歳児保護者の51%が書店等で購入している。「園で借りる」「図書館で借りる」の割合が2・4歳児の保護者に比べて37ポイント低く、子ども年代によって本の入手方法に大きな違いがあることがわかる。

問12. あなたは瑞穂市の図書館にどのくらい行きますか。



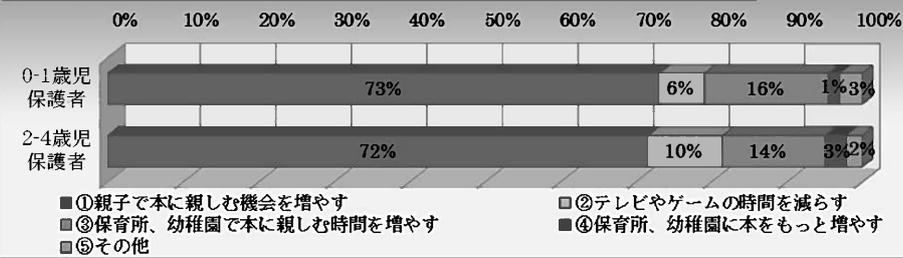
▲保護者が月に1、2回以上市図書館を利用しているのは2・4歳児保護者の32%と比べて0・1歳児保護者は23%と9ポイントも低く、図書館の利用頻度が少ないという課題が明らかになった。0・1歳児保護者が積極的に図書館を利用できる取組や行事の工夫が必要である。

問13. あなたは市の図書館には主に何のために行きましたか。（2択まで）



・図書館の利用内容は「本を借りる」「本を読む」が70%近くあるが、0・1歳児保護者の19%が「図書館の行事おはなしの会」を目的にしており、2・4歳児に比べ8ポイントも高く、図書館の利用頻度が低いという課題を改善するための手がかりとなる。

問14. どうしたら子どもがもっと本を読む（親しむ）ようになりますか。



◎子どもが本に親しむためには「親子で本に親しむ機会を増やす」が0・1歳児保護者、2・4歳児保護者共に70%を越えている。家庭で読書活動を推進することの大切さが広がり、浸透してきている。

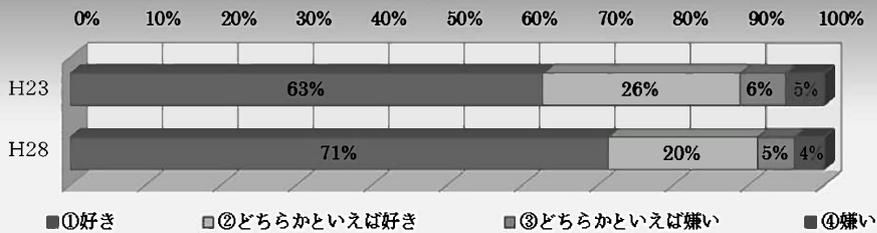
児童・生徒アンケート

平成23年と平成28年の比較

(小学2年生)

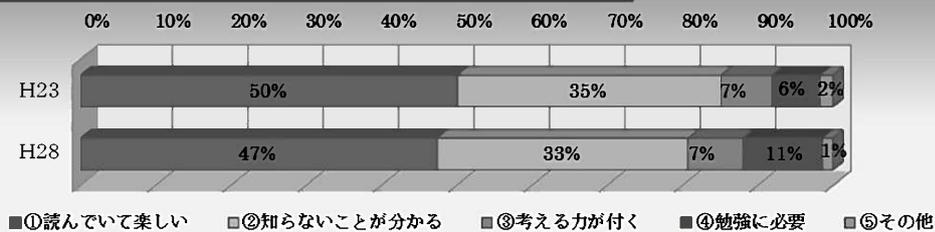
◎成 果
▲課 題
・分析内容

問1. あなたは本を読むのが好きですか。(n=615)



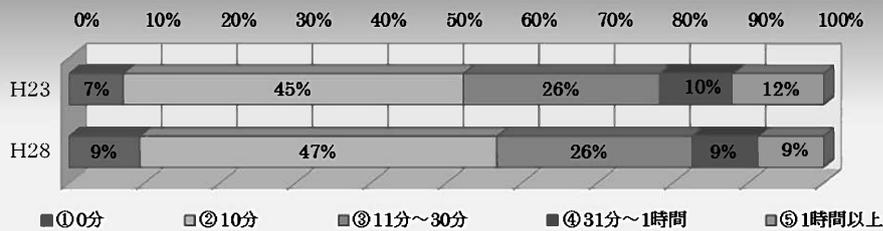
◎「好き」と回答する児童の割合が8ポイント増え、「好き」「どちらかといえば好き」の合計の割合は90%を超えている。

問2. なぜ本を読むのが好きですか。(問1で①、②の回答者 n=561)



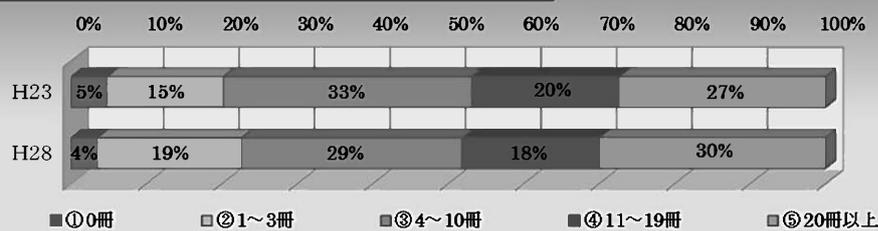
・本を読むのが好きな人の理由として「勉強に必要だから」と回答する割合が5ポイント増えてきた。

問3. あなたは家で一日何分くらい本を読みますか。(n=615)



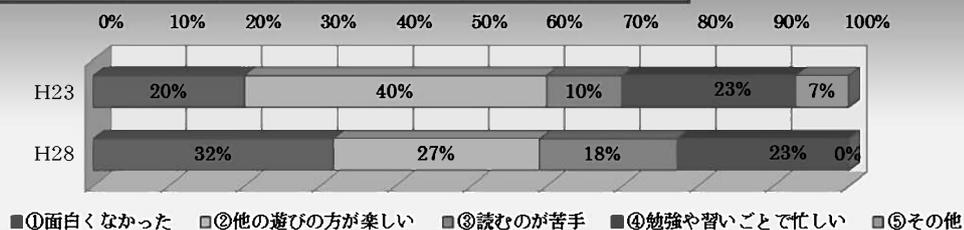
▲家庭で読書する時間が「0分」と「10分」の割合が4ポイント増え、「1時間以上」の割合が3ポイント下がった。平成23年に比べ家庭での読書時間は21.3分から19.0分に減ってきている。

問4. あなたは1ヶ月で何冊くらい本を読みますか。(n=615)



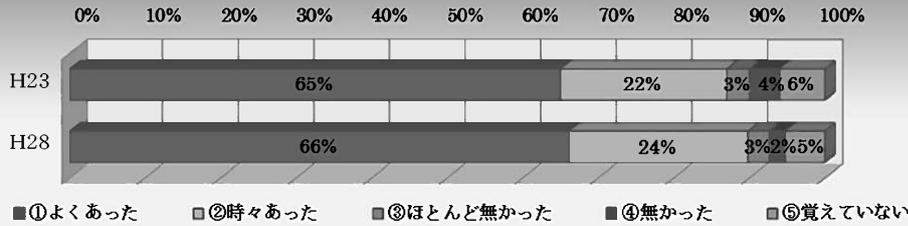
◎1ヶ月に「20冊以上」本を読む割合が3ポイント増えた。「0冊」の割合は1ポイント下がりが不読者が減ってきている。1ヶ月の平均読書冊数も0.1冊増えている。
▲不読者の平成28年の目標値2%は達成できていない。

問5. あなたが本を読まないわけは何ですか。(問4で0冊と回答n=22)



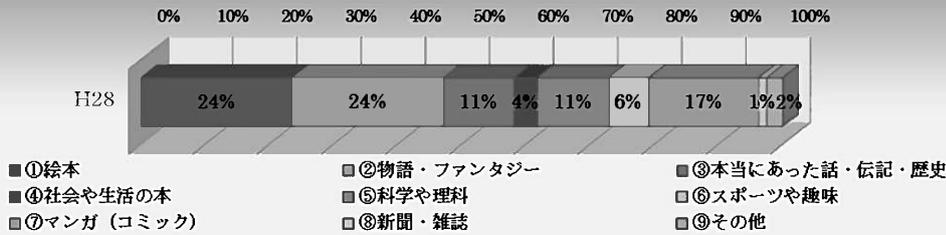
▲本を読まない理由として「他の遊びの方が楽しいから」が減り、「面白くなかった」の割合が12ポイントも増え、読書自体への興味関心の低い子が増えてきている。

問6. 小さい時、家の人、保育所・幼稚園の先生に本を読んでもらいましたか。(n=609)



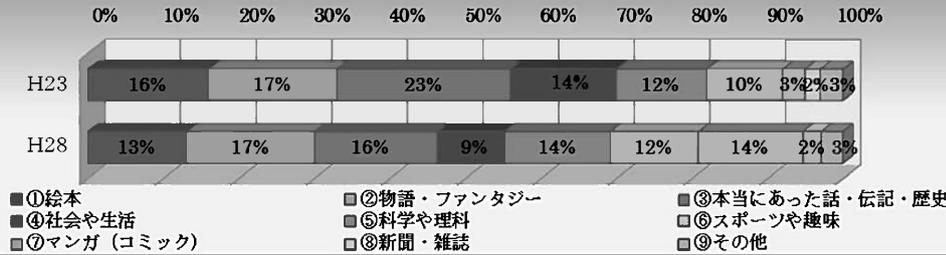
・幼少期に読み聞かせをしてもらった経験者が多く、90%の子どもが「よくあった」「時々あった」と答えている。

問7. あなたは最近どんな本を読んでいますか。(2択まで n=1057)



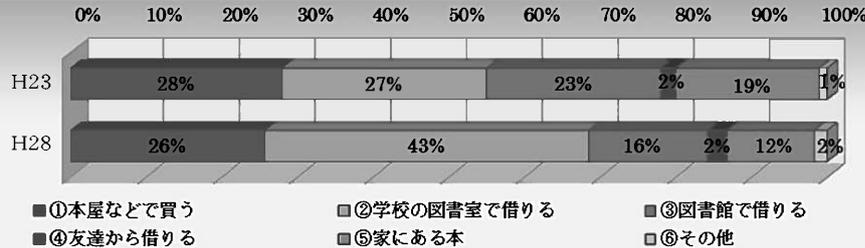
・最近読んでいる本として「絵本」や「物語・ファンタジー」が24%と割合が高い。次いで「マンガ(コミック)」が17%を占めている。「新聞・雑誌」は1%と低い。

問8. あなたはこれからどんな本を読みたいですか。(2択まで n=1047)



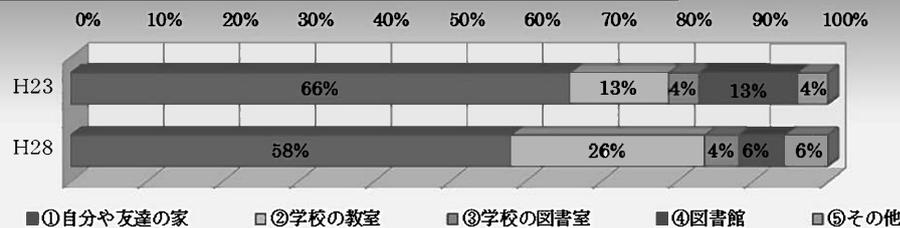
・これから読みたい本として、平成23年は「本当にあった話・伝記・歴史」が23%と一番多かったが、平成28年は7ポイント下がり、その分「マンガ(コミック)」が11ポイント増えている。

問9. あなたは読みたい本をどのように手に入れますか。(n=603)



・本の入手方法として「学校の図書室で借りる」が平成23年の27%に比べ平成28年は16ポイント増えてきている。「図書館で借りる」や「家にある本」は7ポイント下がってきている。

問10. あなたは本を読む時、どこで本を読むことが多いですか。(n=603)



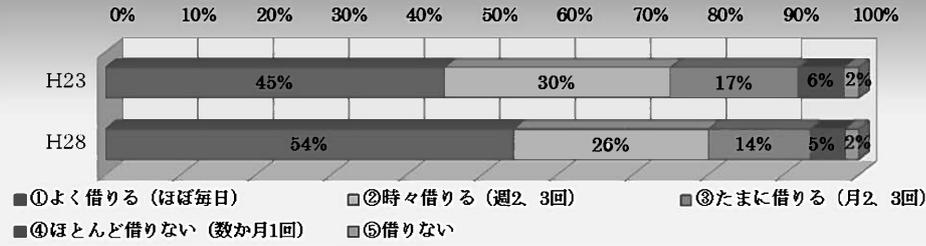
◎「自分や友達の家」を読書の場所としていることが多く、平成23年に比べ「学校の教室」の割合が倍増してきており、小学校低学年での読書指導が成果をあげていることがわかる。

問11. あなたは読む本をどのように決めていますか。(n=604)



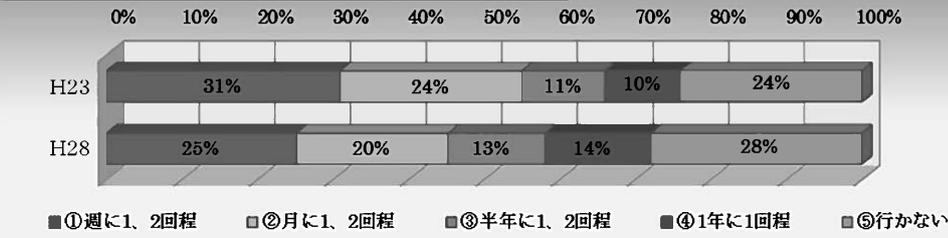
・選書については「本屋や図書室の棚を見て決める」が多く、自分自身で本を確かめてから読みたい本を決めていることがわかる。平成23年と比べると「親などに決めてもらう」の割合が5ポイント増えてきている。

問12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。(n=607)



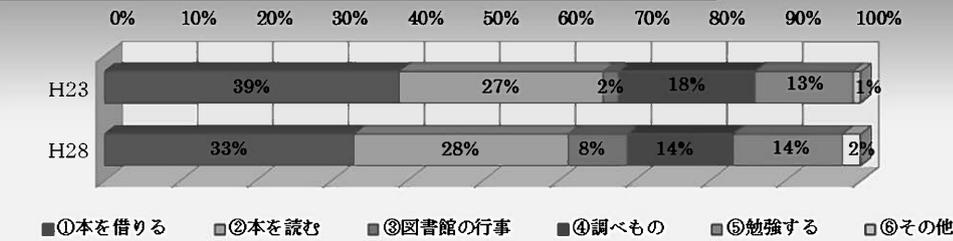
・選書については「本屋や図書室の棚を見て決める」が多く、自分自身で本を決めていることがわかる。平成23年と比べると「親などに決めてもらう」割合が5ポイント増えてきている。

問13. 瑞穂の図書館にはどのくらい行きますか。(n=599)



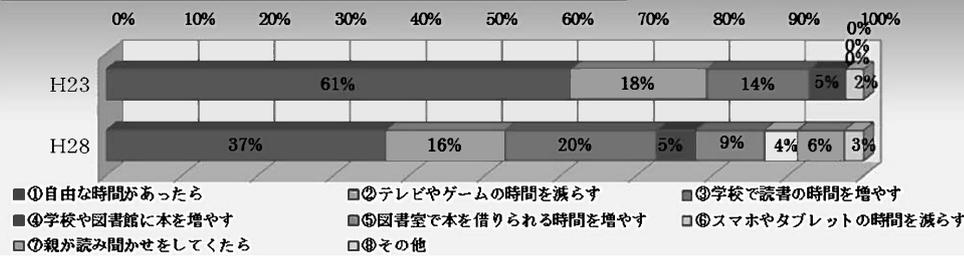
▲市図書館の利用については「週に1, 2回くらい」と「月に1, 2回くらい」が平成23年の55%から平成28年には45%まで下がった。また、1ヶ月の平均利用回数も平成23年の2.4回から平成28年は2.0回と下がっている。

問14. 市の図書館には主に何のために行きましたか。(2択まで n=587)



◎図書館の利用目的として「図書館の行事」が平成23年の2%から平成28年には8%と6ポイント増えてきている。図書館の企画や行事が浸透してきたことが分かる。

問15. どうしたらもっと本を読むようになりますか。(n=596)



・もっと本を読むようになるための理由として「自由な時間があったら」が24ポイントも下がり、平成23年に0%だった「図書室で本を借りられる時間を増やす」「スマホやタブレットの時間を減らす」「親が読み聞かせをしてくれたら」が20%占めている。

※4 計算式(①人数×0+②人数×10+③人数×20+⑤人数×45+⑥人数×60)÷総人数

※5 計算式(①人数×0+②人数×2+③人数×7+⑤人数×15+⑥人数×20)÷総人数

※6 計算式(①人数×78+②人数×18+③人数×3+④人数×1+⑤人数×0)÷総人数÷12

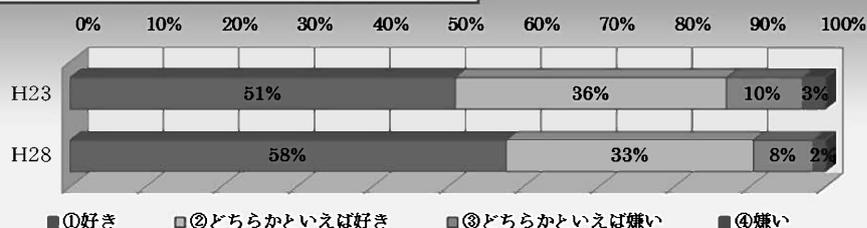
児童・生徒アンケート

平成23年と平成28年の比較

(小学5年生)

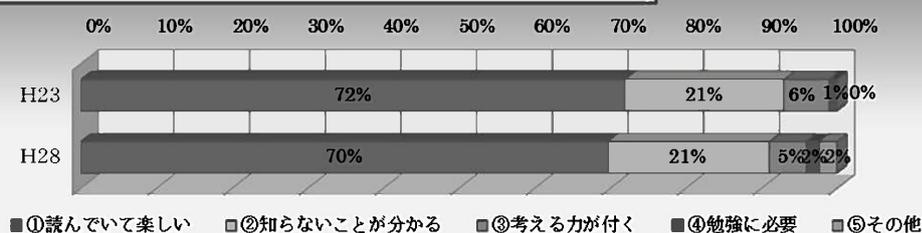
◎成 果
▲課 題
・分析内容

問1. あなたは本を読むのが好きですか。(n=571人)



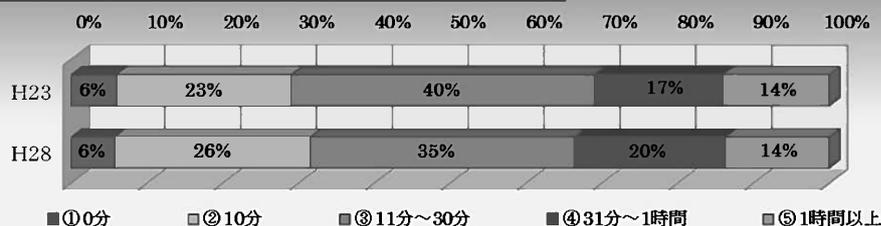
◎平成23年に比べ、平成28年は「好き」と回答している割合が7ポイント増えた。また、「好き」「どちらかといえば好き」を合わせても87%から91%へと増えている。

問2. なぜ本を読むのが好きですか。(問1で①、②の回答者 n=517)



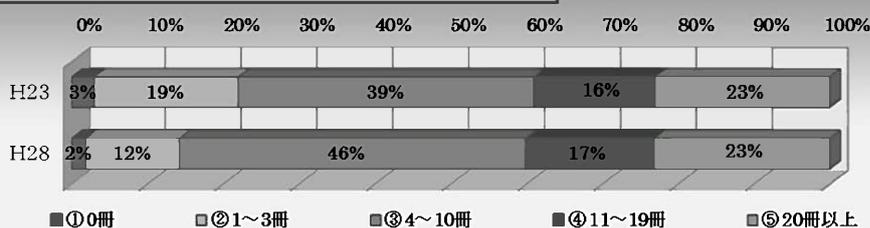
・本を読むのが好きな人の理由として「読んでいて楽しいから」が70%を越える。平成23年と同じような傾向である。

問3. あなたは家で一日何分くらい本を読みますか。(n=571)



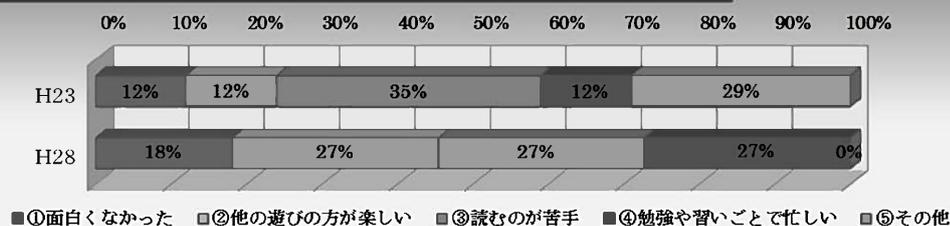
◎一日30分以上読書をする児童の割合が、平成23年の31%から34%に向上している。1日の家庭での平均読書時間が0.1分向上した。

問4. あなたは1ヶ月で何冊くらい本を読みますか。(n=571)



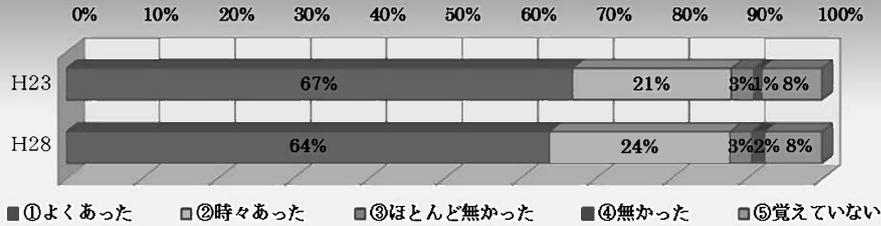
◎1ヶ月の読書冊数3冊以下の割合が平成23年の22%から平成28年は14%に下がった。「0冊」の割合は1ポイント下がり、不読者が減ってきている。また、5年生は不読者の平成28年の目標値2%を達成することができ、1ヶ月の平均読書冊数も0.5冊増えた。

問5. あなたが本を読まない理由はなんですか。(問4で0冊と回答者 n=11)



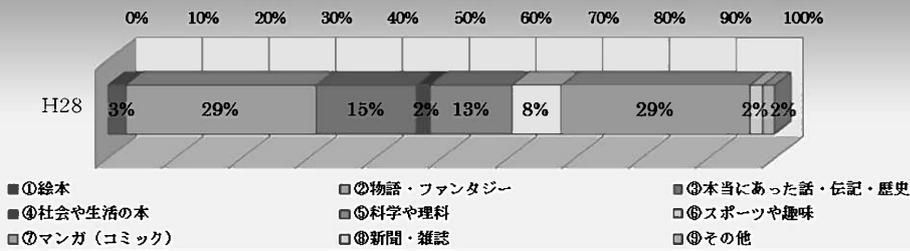
・平成23年と平成28年を比べると「読むのが苦手だから」の割合が8ポイント下がっている。その分「他の遊びの方が楽しいから」、「勉強や習いごとで忙しいから」が増え、読書の時間を確保することに課題があることがわかる。

問6. 小さい時、家の人、保育所・幼稚園の先生に本を読んでもらいましたか。(n=566)



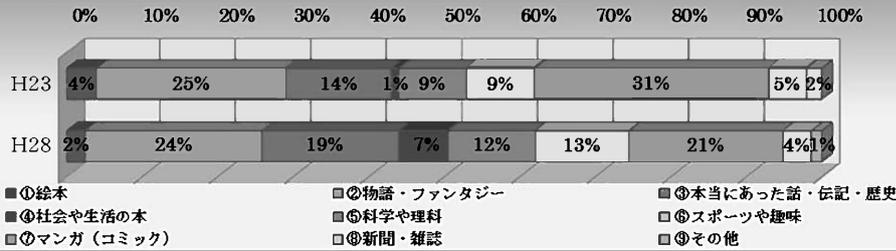
・幼少期に読み聞かせをしてもらった経験者が多く、80%の子どもが「よくあった」「時々あった」と答えている。

問7. あなたは最近どんな本を読んでいますか。(2択 n=1027)



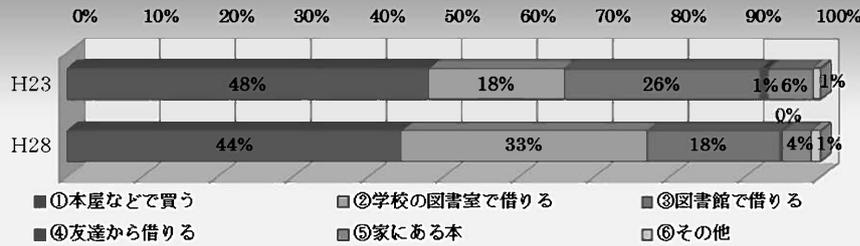
・最近読んでいる本として「物語・ファンタジー」と「マンガ(コミック)」が30%と割合が高い。次いで「物語・ファンタジー」が16%を占めている。「本当にあった話・伝記・歴史」、「新聞・雑誌」は2%と低い。

問8. あなたはこれからどんな本を読みたいですか。(2択 n=1006)



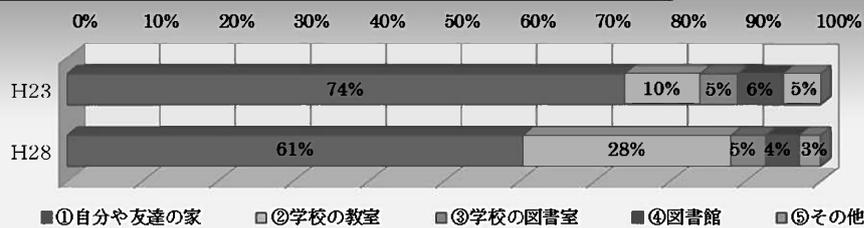
・これから読みたい本として、平成23年は「マンガ(コミック)」が31%と一番多かったが、平成28年は10ポイント下がり、その分「本当にあった話・伝記・歴史」、「社会や生活の本」、「科学や理科」などの学習に関わる本が合わせて13%と増えている。

問9. あなたは読みたい本をどのように手に入れますか。(n=561)



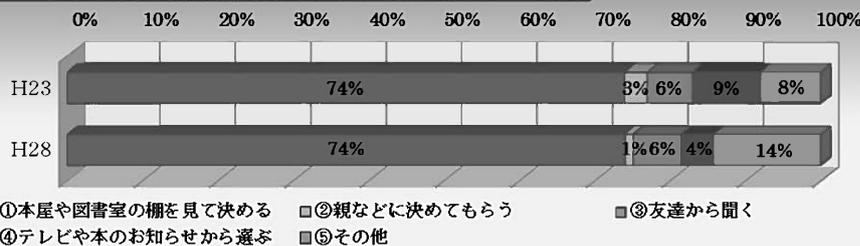
・本の入手方法として「学校の図書室で借りる」が平成23年の18%に比べ平成28年は15ポイント増えてきている。
▲「図書館で借りる」は8ポイント下がってきている。

問10. あなたは本を読む時、どこで本を読むことが多いですか。(n=563)



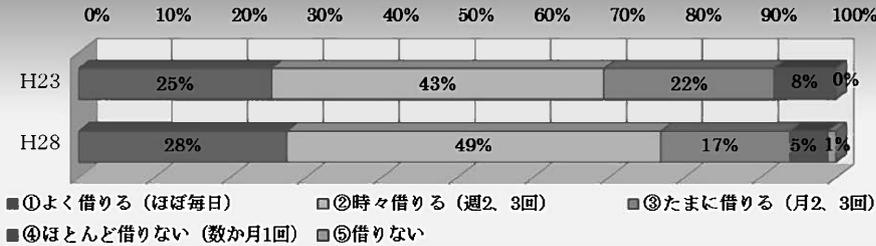
◎「自分や友達の家」を読書の場所としていることが多く、「学校の教室」の割合が平成23年の10%から28%に増えている。学校での読書指導の成果が表れている。

問11. あなたは読む本をどのように決めていますか。(n=556人)



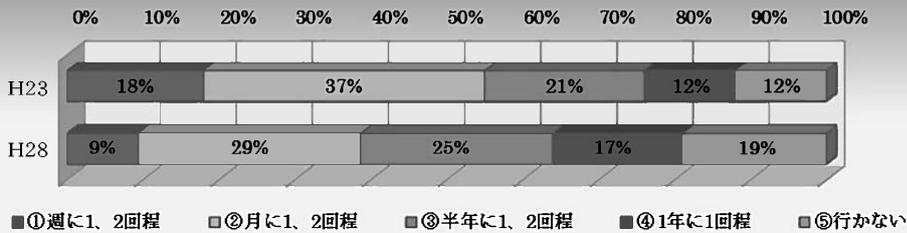
・選書については「本屋や図書館の棚を見て決める」が多く、自分自身で本を決めてから読みたい本を決めていることがわかる。平成23年と比べると「その他」の割合が6ポイント増えてきており、選書の手段は多様化してきた。

問12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。(n=563)



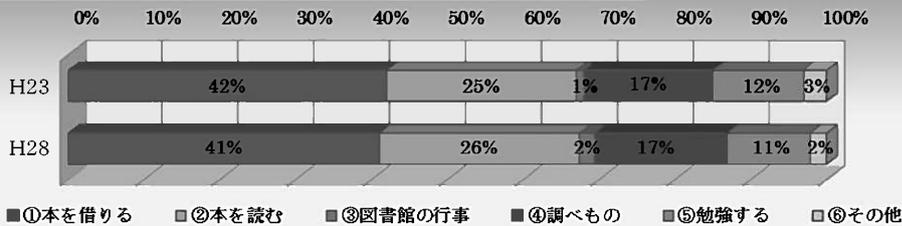
・選書については「本屋や図書室の棚を見て決める」が多く、自分自身で本を決めていることがわかる。平成23年と比べると「その他」の割合が6ポイント増えてきており、選書的手段は多様化してきた。

問13. 瑞穂の図書館にはどのくらい行きますか。(n=561)



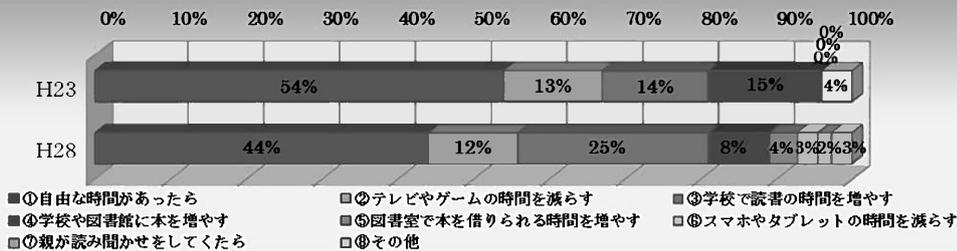
▲図書館の利用については「週に1, 2回くらい」と「月に1, 2回くらい」が平成23年の55%から平成28年には38%まで下がった。また、1ヶ月の平均利用回数も平成23年の1.8回から平成28年は1.1回と下がっている。

問14. 図書館には主に何のために行きましたか。(2択まで n=746人)



・図書館の利用目的として平成23年と平成28年を比べても同じような傾向がでている。

問15. どうしたらもっと本を読むようになりますか。(n=560人)



・もっと本を読むようになるための理由として「自由な時間があったら」が10ポイント下がり、平成23年に14%だった「学校で読書の時間を増やす」が平成28年には25%に増えている。

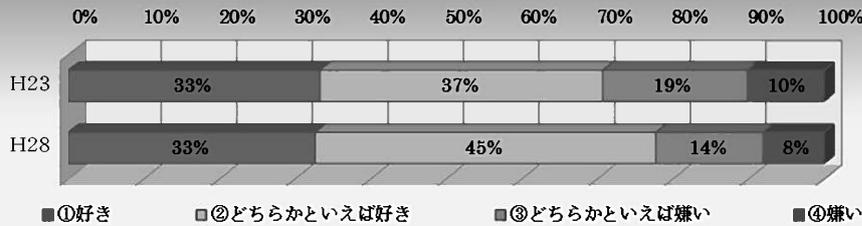
児童・生徒アンケート

平成23年と平成28年の比較

(中学2年生)

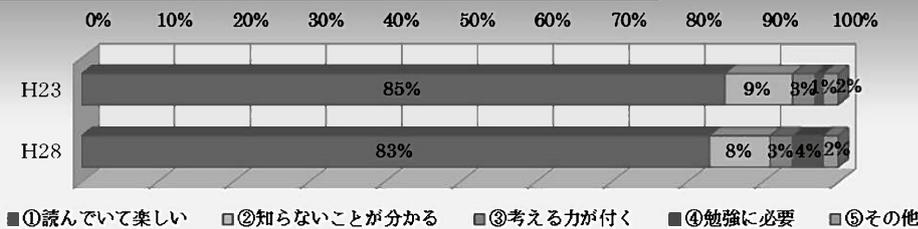
◎成 果
▲課 題
・分析内容

問1. あなたは本を読むのが好きですか。(n=535人)



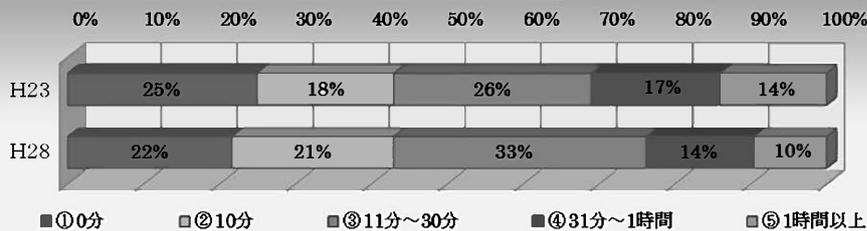
◎読書が「好き」「どちらかといえば好き」と回答する生徒の割合が、平成23年の70%から平成28年には78%まで向上している。

問2. なぜ本を読むのが好きですか。(問1で①、②の回答者 n=561)



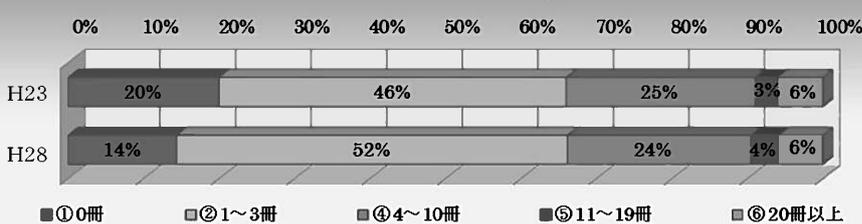
・読書が好きな理由として「読んでいて楽しいから」が80%を越えている。平成23年に比べ「勉強に必要だから」が増えてきている。

問3. あなたは家で一日何分くらい本を読みますか。(n=535)



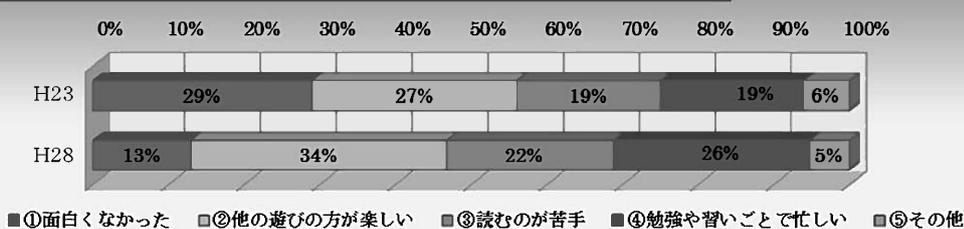
・一日の読書時間が「0分」の生徒の割合が少し下がってきたが、「1時間以上」の生徒も下がってきている。「10分」と「11分~30分まで」の割合が平成23年の46%から平成28年には54%に増えている。
▲1日の家庭での平均読書時間は2.3分減少した。

問4. あなたは1ヶ月で何冊くらい本を読みますか。(n=535)



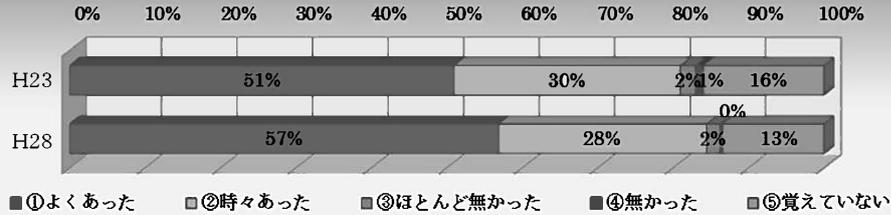
◎1ヶ月に「0冊」の割合は平成23年の20%から14%に下がりが不読者が減ってきている。また、1ヶ月の平均読書冊数も0.1冊増えた。
▲不読者は14%で平成28年の目標値12%は達成できていない。

問5. あなたが本を読まない理由はなんですか。(問4で0冊と回答 n=77人)



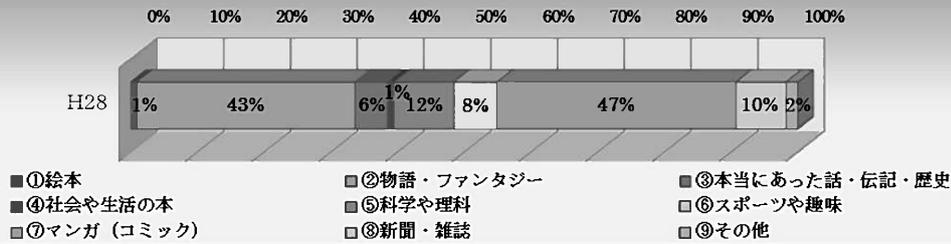
・平成23年と平成28年を比べると「面白くなかった」の割合が16ポイント下がっている。その分「他の遊びの方が楽しいから」、「勉強や習いごとで忙しいから」が増え、読書の時間を確保することに課題があることがわかる。

問6. 小さい時、家の人、保育所・幼稚園の先生に本を読んでもらいましたか。(n=529)



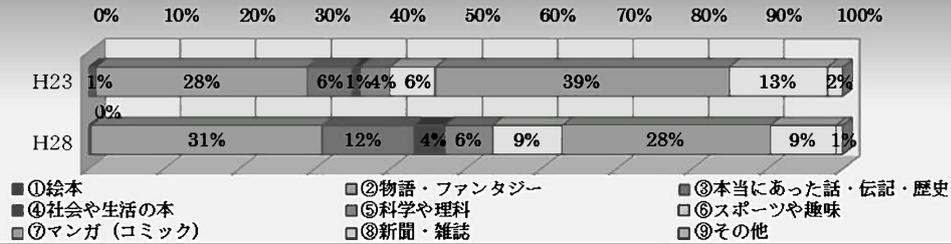
・幼少期に読み聞かせをしてもらった経験者が多く、80%の生徒が「よくあった」「時々あった」と答えている。

問7. あなたは最近どんな本を読んでいますか。(2択まで n=732)



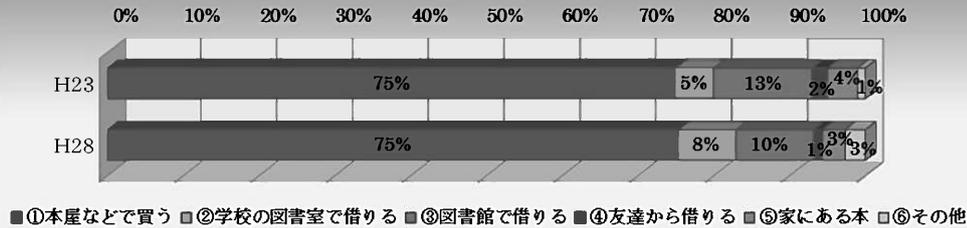
・最近読んでいる本として「マンガ(コミック)」が47%、「物語・ファンタジー」が43%と割合が高く、合わせて90%になる。「本当にあった話・伝記・歴史」、「社会や生活の本」、「科学や理科」などの学習に関わる本があまり読まれていない。

問8. あなたはこれからどんな本を読みたいですか。(2択まで n=896)



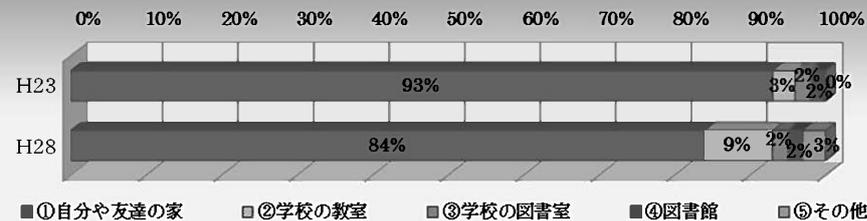
・これから読んでみたい本として、平成23年は「マンガ(コミック)」が39%と一番多かったが、平成28年は11ポイント下がり、その分「本当にあった話・伝記・歴史」、「社会や生活の本」、「科学や理科」などの学習に関わる本が合わせて11%と増えている。

問9. あなたは読みたい本をどのように手に入れますか。(n=528)



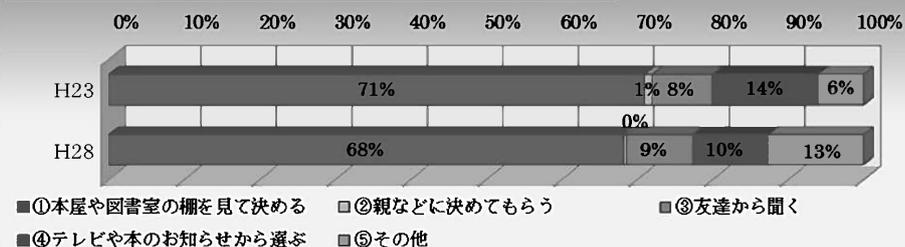
・本の入手方法として「本屋で買う」が平成23年、平成28年共に75%を占める。「市の図書館などで借りる」は3ポイント上がってきている。

問10. あなたは本を読む時、どこで本を読むことが多いですか。(n=525)



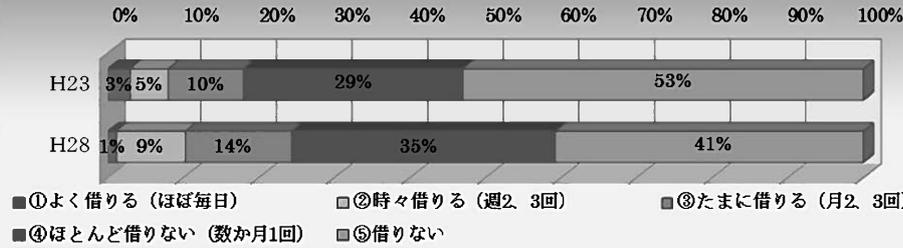
・「自分や友達の家」を読書の場所としていることが多く、「学校の教室」の割合が平成23年の3%から平成28年は9%に増えている。

問11. あなたは読む本をどのように決めていますか。(n=526)



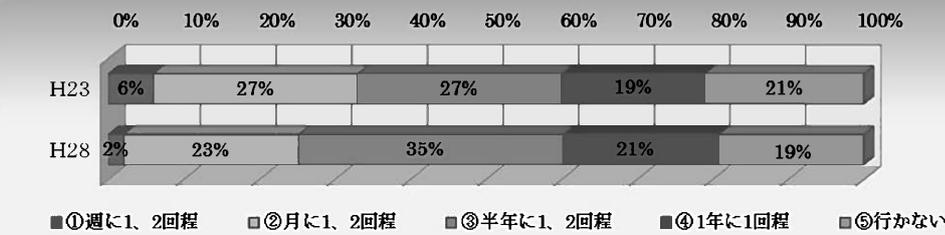
・選書については「本屋や図書室の棚を見て決める」が多く、自分自身で本を決めてから読みたい本を決めていることがわかる。平成23年と比べると「その他」の割合が7ポイント増えてきており、選書の手段は多様化してきた。

問12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。(n=525)



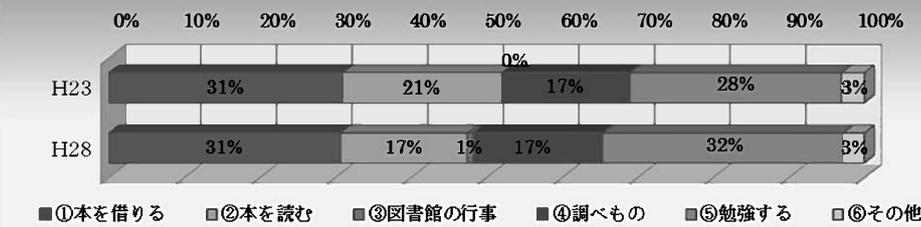
・図書室の利用については「よく借りる(ほぼ毎日)」、「時々借りる(週に2, 3回)」、「たまに借りる(月2, 3回)」の割合が24%まで増えてきた。
▲中学生の図書館の利用については、ほとんど利用しない生徒が75%を越えており依然として課題が残る。

問13. 瑞穂の図書館にはどのくらい行きますか。(n=523)



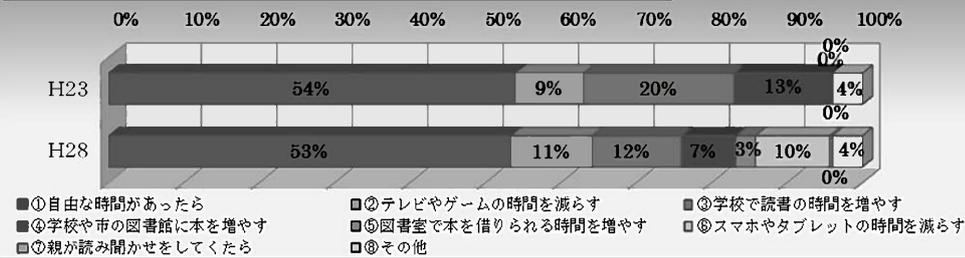
▲市図書館の利用については「週に1, 2回くらい」と「月に1, 2回くらい」が平成23年の33%から平成28年には25%まで下がった。また、1ヶ月の平均利用回数も平成23年の0.9回から平成28年は0.6回と下がっている。

問14. 図書館には主に何のために行きましたか。(2択まで n=697)



◎図書館の利用目的として「勉強するため」の割合が平成23年の28%から平成28年には32%と増えてきている。図書館を学習の場として利用していることが分かる。

問15. どうしたらもっと本を読むようになりますか。(n=530)



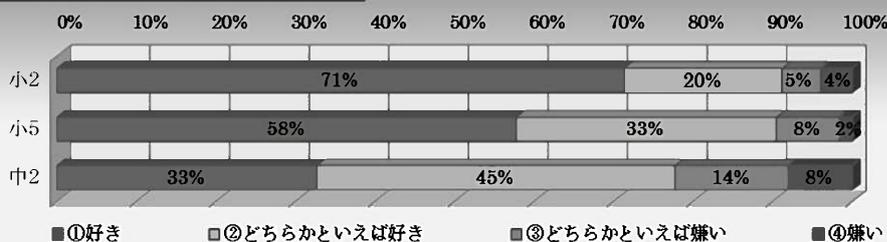
・もっと本を読むようになるための理由として「学校での読書の時間を増やす」、「学校や市の図書館に本を増やす」が14ポイント下がり、平成23年に0%だった「スマホやタブレットの時間を減らす」が平成28年には10%に増えている。

児童・生徒アンケート

平成28年 小2・小5・中2の比較

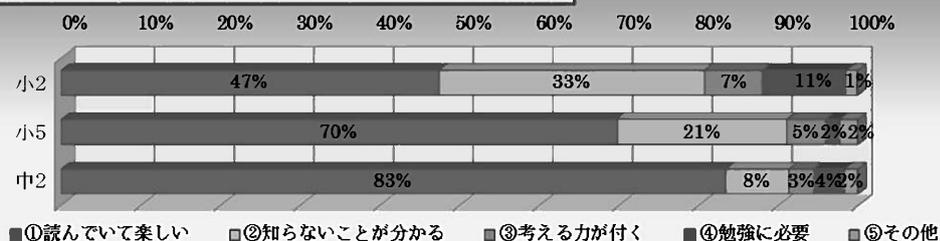
◎成 果
▲課 題
・分析内容

問1. あなたは本を読むのが好きですか。



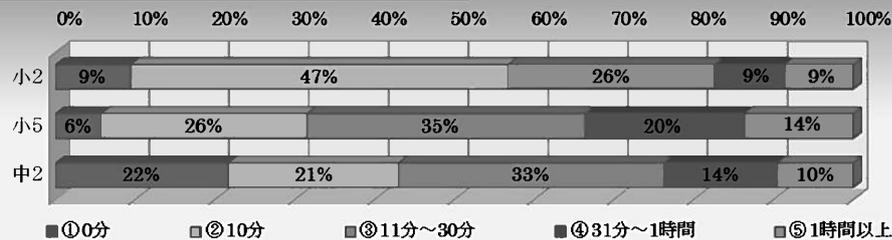
◎読書が「好き」「どちらかといえば好き」と回答する割合は小2、小5は90%を越えている。
▲中2は78%と下がっている。学年が上がるにつれ「好き」の割合(71%→58%→33%)が下がっている。

問2. なぜ本を読むのが好きですか。(問1で①、②の回答者)



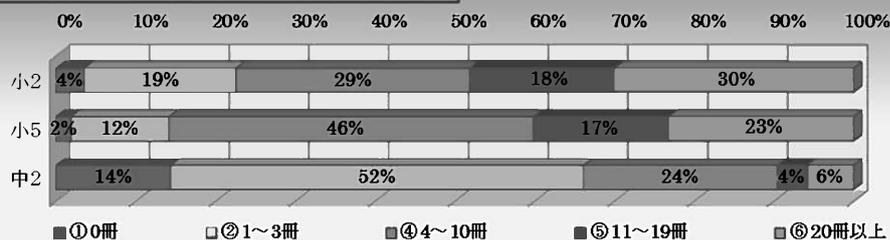
・読書が好きな理由として「読んでいて楽しいから」と回答する割合(47%→70%→83%)が学年が上がるにつれて増えている。低学年の頃は「知らないことがわかる」という知的好奇心の高さが読書と関連していることがわかる。

問3. あなたは家で一日何分くらい本を読みますか。



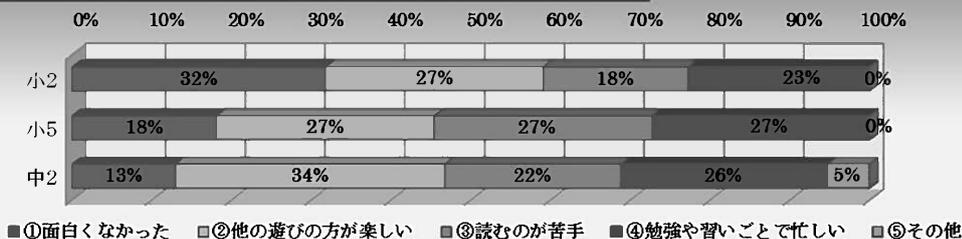
◎一日の読書時間が「1時間以上」は小5が14%が高く、「0分」も小5が一番低い結果となった。家庭での一日の平均読書時間も小5が26.7分と小2、中2と比べて多い。
▲中2の家庭での読書時間が「0分」の割合が22%と高く、小学校で定着した家庭での読書習慣をいかに継続していくかが課題である。

問4. あなたは1ヶ月で何冊くらい本を読みますか。



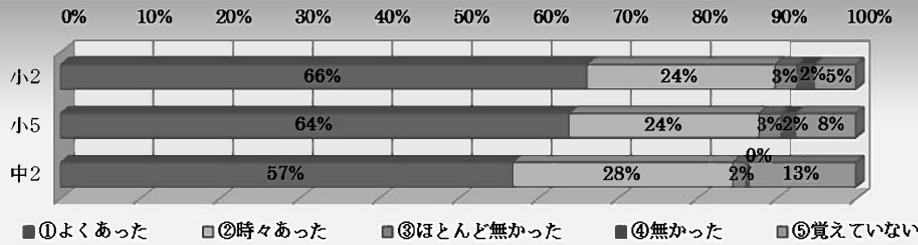
■1か月間の全国平均読書冊数(全国学校図書館協議会調査2015)小学生11.2冊で同等、中学生4.0冊でやや上回っている。
■全国の不読者の割合は、小学生は4.8%でやや上回り、中学生13.4%でやや下回っている。
◎不読者について、小5は努力目標値を達成することができた。▲小2、中2は目標値達成できなかった。

問5. あなたが本を読まない理由はなんですか。(問4で0冊と回答)



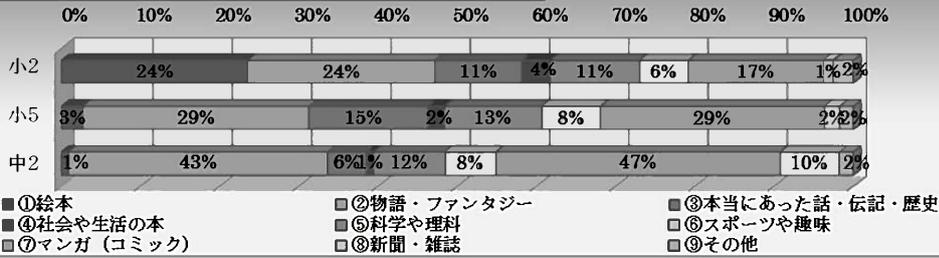
・本を読まない理由として、学年が上がるにつれて「面白くなかった」の割合が下がっている。その分「他の遊びの方が楽しいから」、「勉強や習いごとで忙しいから」が増え、読書の時間を確保することに課題があることがわかる。

問6. 小さい時、家の人、保育所・幼稚園の先生に本を読んでもらいましたか。



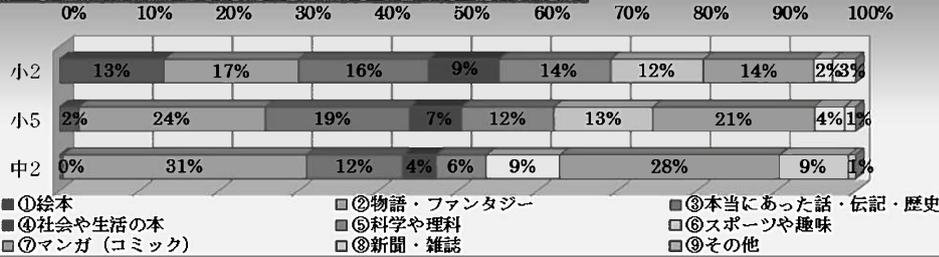
・幼少期に読み聞かせをしてもらった経験者が多く、85%以上の児童、生徒が「よくあった」「時々あった」と答えている。
 ◎低学年ほど「よくあった」の回答の割合が高く、保育所、幼稚園での「読み聞かせ」の取組が成果をあげている。

問7. あなたは最近どんな本を読んでいますか。(2択まで)



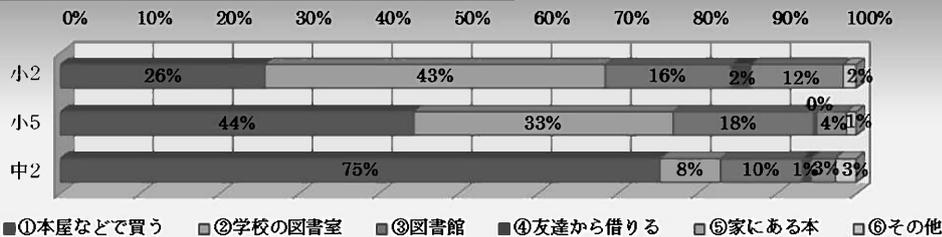
・最近読んでいる本として学年が上がるにつれ「マンガ(コミック)」、「物語・ファンタジー」の割合が高くなる。
 ▲「本当にあった話・伝記・歴史」、「社会や生活の本」、「科学や理科」などの学習に関わる本があまり読まれなくなる。

問8. あなたはこれからどんな本を読みたいですか。(2択まで)



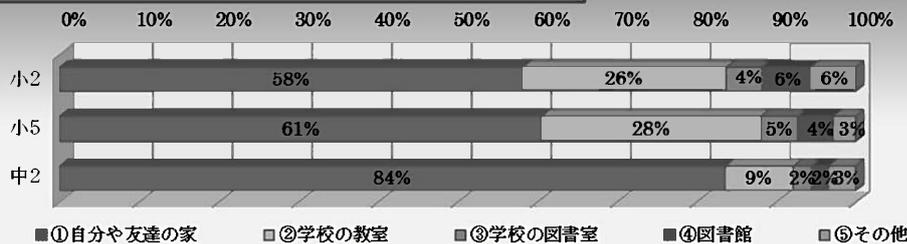
・これから読みたい本として、低学年は「新聞・雑誌」以外の項目に満遍なく広がり、多様である。学年が上がるにつれて「物語・ファンタジー」、「マンガ(コミック)」に偏ってくる。中学生になると「新聞・雑誌」への興味関心が高まっていく。

問9. あなたは読みたい本をどのように手に入れますか。



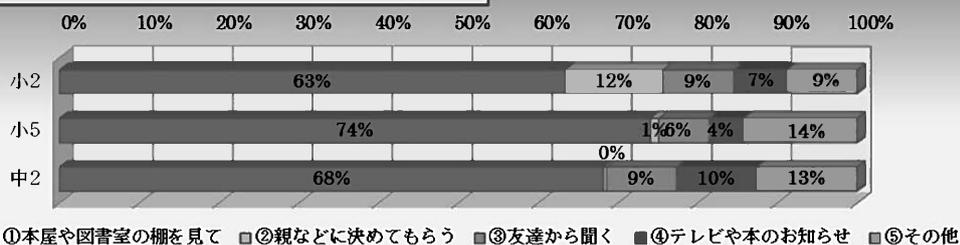
・本の入手方法として低学年ほど「学校の図書館で借りる」の割合が高く、学年が上がるにつれ下がってくる。
 ▲特に中学生では学校の図書室の利用が激減する。

問10. あなたは本を読む時、どこで本を読むことが多いですか。



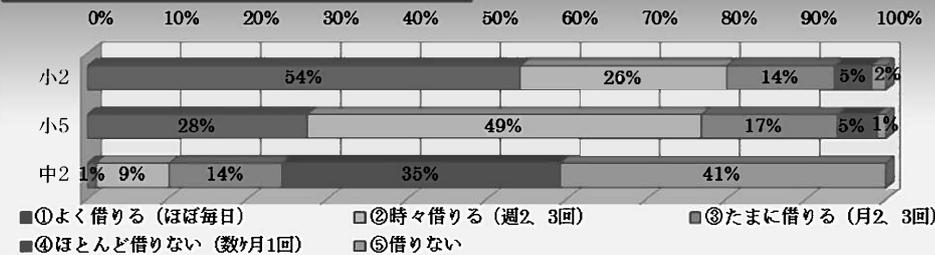
▲小学生は「自分や友達の家」や「学校の教室」を読書の場所としていることが多い。
 ▲中学生では「学校の教室」の割合が激減し、学校での読書の機会が少ないことが分かる。

問11. あなたは読む本をどのように決めていますか。



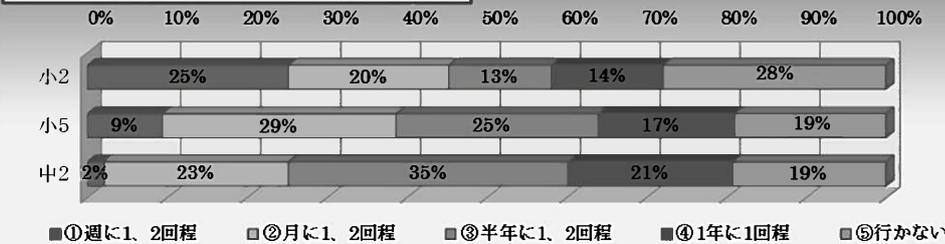
・選書については「本屋や図書室の棚を見て決める」が多く、自分自身で本を確かめてから読みたい本を決めていることがわかる。平成23年と比べると、どの学年も「その他」の割合が増えてきており、選書の手段は多様化してきている。

問12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。



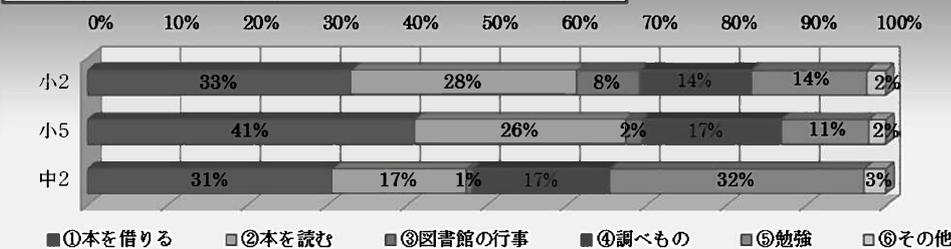
◎学校の図書室の利用については、小学生では「よく借りる」、「時々借りる」、「たまに借りる」の割合が90%を越え、小学校での全校読書や意図的な読書指導の成果が出ている。
▲中学生の図書館の利用については、ほとんど利用しない生徒が75%を越えており依然として課題が残る。

問13. 瑞穂の図書館にはどのくらい行きますか。



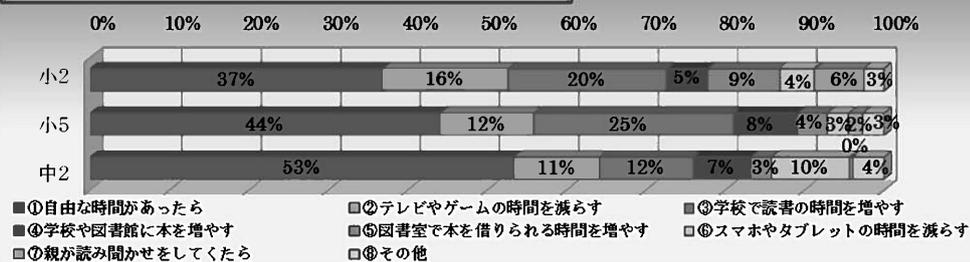
▲市図書館の利用については、低学年ほど「週に1、2回くらい」の割合が高い。1ヶ月の平均利用回数も学年が上がるにつれ減ってきている。また、平成23年と比べると、どの学年も1ヶ月の平均利用回数は減っている。

問14. 市の図書館には主に何のために行きましたか。(2つ選択)



◎図書館の利用目的として、小学生は「本を借りるため」、「本を読むため」の割合が多い。中学生は「勉強するため」の割合が高く、図書館を学習の場として利用していることが分かる。「図書館の行事」は小学生の低学年に周知されていることがわかる。

問15. どうしたらもっと本を読むようになると思いますか。



・学年が上がるにつれ「自由な時間があったら」の割合が増えてくる。小学生の方が「学校での読書の時間を増やす」、「学校や市の図書館に本を増やす」など、読書時間や本の充実を求める回答が多い。中学生では「スマホやタブレットの時間を減らす」の割合が10%になり、今日的な課題が反映されている。

乳幼児保護者アンケートの集計結果（平成28年）

（問1はお子さんの年齢を確認する質問のため割愛）

問2. お子さんに読み聞かせすることは大切だと思いますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①とても大切	40	205
②大切	27	223
③あまり大切だと思わない	0	4
④大切だと思わない	0	0
計	67	432

問3. お子さんに読み聞かせていますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①毎日	17	64
②週に3、4回	18	115
③週に1、2回	24	194
④月に2、3回	8	44
⑤月に1回以下	0	7
⑥していない	0	10
計	67	434

問4. 読み聞かせをするのは主にどなたですか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①母	55	309
②父	7	58
③祖父	1	4
④祖母	4	31
⑤兄・姉	0	23
⑥おじ・おば	0	0
⑦その他	0	1
計	67	426

問5. いつ（何歳）ごろから読み聞かせをしていますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①0歳ごろ	43	139
②1歳ごろ	24	150
③2歳ごろ	0	80
④3歳ごろ	0	47
⑤4歳ごろ	0	7
計	67	423

問6. あなたは子どもが読書することは大切だと思いますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①とても大切	44	241
②大切	23	192
③あまり大切だと思わない	0	1
④大切だと思わない	0	0
計	67	434

問7. あなたは自身は読書が好きですか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①好き	18	101
②どちらかといえば好き	31	200
③どちらかといえば嫌い	15	111
④嫌い	3	22
計	67	434

問8. あなた自身が子どもの頃、本を読んでもらったことがありますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①よく読んでもらった	21	92
②読んでもらったことはある	30	206
③読んでもらったことがない	4	30
④覚えていない	12	100
計	67	428

問9. あなたのお子さんは本（読書）が好きだと思いますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①好き	34	185
②どちらかといえば好き	31	222
③どちらかといえば嫌い	1	16
④嫌い	1	3
計	67	426

問10. あなたのお子さんは、どのくらい本を読んで（見て）いますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①ほぼ毎日	37	169
②週に3日程	18	155
③週に1日程	9	87
④月に1、2回程	3	9
⑤年に数回程	0	3
⑥読まない	0	0
計	67	423

問11. あなたはお子さんの本をどのように入手していますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①園で借りる	17	211
②図書館	4	79
③書店等で買う	34	109
④人からゆずってもらう	8	20
⑤人から借りる	0	0
⑥その他	4	8
計	67	427

問12. あなたは市の図書館にどのくらい行きますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①週に1、2回程	1	10
②月に1、2回程	13	127
③半年に1、2回程	15	74
④1年に1回程	8	40
⑤行かない	26	169
計	63	420

問13. あなたは市の図書館には主に何のために行きましたか。（2つまで選択）	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①本を借りる	35	253
②本を読む	12	64
③図書館の行事おはなしの会等	13	48
④調べもの	3	33
⑤勉強	2	20
⑥その他	2	10
計	67	428

問14. どうしたら子どもが本を読む（親しむ）ようになると思いますか。	0・1歳児保護者	2・4歳児保護者
①親子で本に親しむ機会を増やす	49	306
②テレビやゲームの時間を減らす	4	42
③保育所、幼稚園で本に親しむ時間を増やす	11	58
④保育所、幼稚園に本をもっと増やす	1	12
⑤その他	2	9
計	67	427

児童・生徒アンケートの集計結果（平成28年）

問 1. 本を読むのが好きですか。	小2	小5	中2
①好き	439	330	175
②どちらかといえば好き	122	187	241
③どちらかといえば嫌い	30	45	76
④嫌い	24	9	43
計	615	571	535

問 2. なぜ本を読むのが好きですか。 (問1①、②の回答者)	小2	小5	中2
①読んでいて楽しいから	266	361	347
②知らないことが分かるから	187	110	33
③考える力が付くから	41	25	13
④勉強に必要なだから	59	9	16
⑤その他	8	12	7
計	561	517	416

問 3. 一日何分くらい本を読みますか。	小2	小5	中2
①0分	58	33	116
②10分	291	147	114
③11分～30分まで	159	199	178
④31分～1時間まで	54	114	76
⑤1時間以上	53	78	51
計	615	571	535

問 4. 1ヶ月で何冊くらい本を読みますか。	小2	小5	中2
①0冊	22	11	77
②1～3冊	117	70	277
③4～10冊	180	261	130
④11～19冊	112	97	20
⑤20冊以上	184	132	31
計	615	571	535

問 5. 本を読まないわけはなんですか。 (問4①の回答者)	小2	小5	中2
①面白くなかった	7	2	10
②他の遊びの方が楽しいから	6	3	26
③読むのが苦手だから	4	3	17
④勉強や習いごとで忙しいから	5	3	20
⑤その他	0	0	4
計	22	11	77

問 6. 小さい時、家の人、保育所、幼稚園の先生などに本を読んでもらいましたか。	小2	小5	中2
①よくあった	403	362	301
②時々あった	144	135	146
③ほとんど無かった	17	16	9
④無かった	13	10	2
⑤覚えていない	32	43	71
計	609	566	529

問 7. 最近どんな本を読んでいますか。 (2 択まで)	小2	小5	中2
①絵本	249	29	9
②物語・ファンタジー	250	301	316
③本当にあった話・伝記・歴史	116	158	47
④社会や生活の本	38	22	9
⑤科学や理科	119	130	87
⑥スポーツや趣味	65	78	62
⑦マンガ(コミック)	181	298	346
⑧新聞・雑誌	13	20	72
⑨その他	26	18	17
計	1057	1027	732

問 8. これからどんな本を読みたいですか。 (2 択まで)	小2	小5	中2
①絵本	138	25	4
②物語・ファンタジー	177	242	275
③本当にあった話・伝記・歴史	170	187	109
④社会や生活の本	93	67	37
⑤科学や理科	147	120	57
⑥スポーツや趣味	122	128	83
⑦マンガ(コミック)	145	210	248
⑧新聞・雑誌	25	39	78
⑨その他	30	14	8
計	1047	1006	896

問 9. あなたは読みたい本をどのように手に入れますか。	小2	小5	中2
①本やなどで買う	155	249	398
②学校の図書室で借りる	258	183	40
③市の図書館などで借りる	95	99	54
④友達から借りる	15	2	6
⑤家にある本	70	21	16
⑥その他	10	7	14
計	603	561	528

問 10. あなたは本を読む時、どこで本を読むことが多いですか。	小2	小5	中2
①自分や友達の家	80	341	439
②学校の教室	30	155	45
③学校の図書室	1	26	12
④市の図書館	14	25	11
⑤その他	10	16	18
計	135	563	525

問 11. あなたは読む本をどのように決めていきますか。	小2	小5	中2
①本屋や図書室の棚を見て決める	383	412	359
②親などに決めてもらう	74	6	2
③友達から聞く	54	35	46
④テレビや本のお知らせから選ぶ	40	24	53
⑤その他	53	79	66
計	604	556	526

問 12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。	小2	小5	中2
①よく借りる(ほぼ毎日)	329	155	6
②時々借りる(週に2、3回)	157	278	48
③たまに借りる(月に2、3回)	82	96	74
④ほとんど借りない(数か月に1回)	28	28	183
⑤借りない	11	6	214
計	607	563	525

問 13. 市の図書館にはどのくらい行きますか。	小2	小5	中2
①週に1、2回くらい	151	53	11
②月に1、2回くらい	120	164	121
③半年に1、2回くらい	77	142	183
④1年に1回くらい	84	96	108
⑤行かない	167	106	100
計	599	561	523

問 14. 市の図書館には主に何のために行きましたか。(2 択まで)	小2	小5	中2
①本を借りるため	194	306	214
②本を読むため	166	197	117
③図書館の行事	46	15	5
④調べもの	82	130	120
⑤勉強するため	85	82	222
⑥その他	14	16	19
計	587	746	697

問 15. どうしたらもっと本を読むようになると思いますか。	小2	小5	中2
①自由な時間があったら	220	247	283
②テレビやゲームの時間を減らす	94	66	57
③学校で読書の時間を増やす	119	141	63
④学校や市の図書館に本を増やす	31	45	38
⑤図書室で本を借りられる時間を増やす	54	21	14
⑥スマホやタブレットの時間を減らす	26	15	52
⑦親が読み聞かせをしてくたら	37	10	2
⑧その他	15	15	21
計	596	560	530

第二次瑞穂市子どもの読書活動推進計画策定の経過

会議・開催日等	内 容
◆第1回子どもの読書活動推進会議 平成28年6月2日	◆委員委嘱、委員長・副委員長の委嘱 ◆子どもの読書活動推進計画の概要説明 ◆第二次子ども読書推進計画の策定に向けての方針と年間計画の確認
◆アンケート調査実施 平成28年6月16日～6月28日	◆乳幼児保護者、児童（小2、小5）、生徒（中2）を対象とした読書活動に関する実態と意識調査 ◆子どもの読書活動推進関係機関を対象とした読書活動推進計画努力目標の達成度調査
◆第1回専門委員会（作業部会） 平成28年7月12日	◆第2次瑞穂市子ども読書推進計画策定に向けての年間計画と原稿分担の確認 ◆アンケート等の分析と成果と課題についての確認
◆アンケート調査実施 平成28年8月26日～9月26日	◆子どもの読書活動推進関係機関を対象とした第一次子どもの読書活動推進計画に沿った実施内容について最終調査
◆第2回専門委員会（作業部会） 平成28年8月31日	◆第一次子ども読書推進計画の成果と課題について交流 ◆課題解決の方向性についての骨子（案）の作成 ◆原稿案の作成
◆第2回子どもの読書活動推進会議 平成28年10月5日	◆第一次子どもの読書活動推進計画アンケート結果の報告 ◆第1次子どもの読書推進計画の成果と課題の確認 ◆第二次子どもの読書推進計画策定に向けての方向性の検討 ◆原稿案の意見聴取
◆第3回専門委員会（作業部会） 平成28年10月18日	◆第2回子どもの読書活動推進会議内容の伝達 ◆原稿案（第二校）の作成依頼
◆第4回専門委員会（作業部会） 平成28年12月1日	◆原稿案（第二校）の交流と検討 ◆第二次瑞穂市子ども読書活動推進計画（概略版）案の作成
◆アンケート集計結果の報告 平成28年12月6日	◆保育所、幼稚園、小学校、中学校にアンケートの集計結果と第二次子どもの読書活動推進計画策定に向けての骨子を報告
◆第3回子どもの読書活動推進会議 平成28年12月7日	◆第二次子ども読書活動推進計画原稿案（第二校）の意見聴取 ◆第二次子ども読書活動推進計画（概略版）案の意見聴取 ◆パブリックコメントについての確認
◆パブリックコメント実施 平成29年1月4日～2月3日	◆第二次子どもの読書活動推進計画（素案）を公表
◆第4回子どもの読書活動推進会議 平成29年2月9日	◆パブリックコメントを受けての最終確認 ◆第二次子ども読書活動推進計画（概略版）案の最終確認
◆社会教育委員の会 平成29年2月23日	◆第二次子どもの読書活動推進計画策定の報告
◆教育委員会定例会 平成29年2月24日	◆第二次子どもの読書活動推進計画策定の議決
◆文教厚生委員会 平成29年3月10日	◆第二次子どもの読書活動推進計画策定の報告

瑞穂市子どもの読書活動推進会議委員

(敬称略)

	氏 名	役 職 等	所 属 等
委員長	三田村康宏	瑞穂市園長・校長会代表	南小学校 校長
副委員長	村田 早苗	瑞穂市図書館長	瑞穂市図書館
	馬淵 俊紀	社会教育委員長	瑞穂市社会教育委員の会
	林 孝美	瑞穂市PTA連合会代表	栄南中学校 PTA 会長
	戸田 志津	保育所保護者会代表	中保育教育センター保護者会長
	栗本 美子	瑞穂市読書関係団体代表	瑞穂市読書サークル協議会
	高橋 由夏	瑞穂市読み聞かせ団体代表	子どもの本を読む会 かんがるう
	藤本 桂子	公募による市民代表	本田小読み聞かせボランティア
	瀬上 涼	公募による市民代表	NPO 法人キッズスクエア瑞穂
	石川美恵子	瑞穂市立保育所長代表	牛牧第2保育所 所長
	小倉 茉衣	瑞穂市学校図書館司書代表	牛牧小学校 司書教諭
	豊田 薫	健康推進課長	福祉部 健康推進課

瑞穂市子どもの読書活動推進会議専門委員会（作業部会）

氏 名	役 職	所 属 等
畠中 由紀	別府保育所 主任保育士（保育所代表）	別府保育所
澤 優美	瑞穂市立ほづみ幼稚園 教諭（幼稚園代表）	瑞穂市立ほづみ幼稚園
谷村 三奈	学校教育課 総括課長補佐	教育委員会 学校教育課
棚瀬寿寿子	健康推進課 課長補佐	福祉部 健康推進課
蔦 徳哉	瑞穂市図書館 課長補佐	瑞穂市図書館
問山 光	幼児支援課 主事	教育委員会 幼児支援課
山本 邦宏	生涯学習課 主幹	教育委員会 生涯学習課



瑞穂市子どもの読書活動推進計画

平成29年3月

編集・発行 瑞穂市教育委員会事務局生涯学習課

〒501-0392 岐阜県瑞穂市宮田300-2

TEL 058-327-2117

FAX 058-327-2105

E-mail syougai@city.mizuho.lg.jp